

2023年2月13日

博報堂、READYFOR および Yahoo! JAPAN SDGs と共同で、
SDGs 視点で商品・サービスの開発を支援するプログラム「Social Booster™」提供開始
—企業と社会活動家をつなぎ、社会課題を解決する商品・サービスを共同で企画—

株式会社博報堂（東京都港区、代表取締役社長：水島正幸）の全社横断プロジェクト「博報堂 SDGs プロジェクト」は、READYFOR 株式会社（東京都千代田区、代表：米良はるか）およびヤフー株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長：小澤隆生）が運営するメディア「Yahoo! JAPAN SDGs」と共同で、企業と社会活動家をつなぎ、SDGs の視点で商品・サービスの企画から実装までを一気通貫で支援するプログラム「Social Booster™（ソーシャル・ブースター）」の提供を開始いたします。



社会課題を解決する企業が 100 年後も生き残ると言われる時代において、企業は事業価値と社会的価値をともに向上させていくことが求められています。博報堂が昨年実施した調査※1では、「環境や社会のためになる商品を積極的に買う」と回答した人は4割を超え、商品やサービスにおいても社会課題起点の発想やプランニングが重要になっています。

そのような状況に対応するため、企業の事業開発やマーケティング活動を SDGs の視点から支援してきた博報堂 SDGs プロジェクトは、社会課題解決型クラウドファンディングのファンドレンジングに数多くの実績を持つ READYFOR と、SDGs をテーマにさまざまな社会課題やその取り組みを紹介する情報メディア Yahoo! JAPAN SDGs と共同で、それぞれの知見とリソースを掛け合わせ、SDGs の視点で商品・サービスの企画から受容性の検証、そして実装までを一気通貫で支援するプログラム「Social Booster™」を開発しました。

企業が取り組む社会課題に応じて、3社が持つネットワークからその領域で活動をする社会活動家を選出し、企業とつなぎます。社会活動家の知見や経験を反映した商品・サービスを企画。READYFOR のクラウドファンディングプラットフォームでその受容性を検証しながらアップデートを重ね、生活者のニーズに沿った商品・サービスを開発し、SDGs 配慮商品を扱う EC サイトでの販売を支援します。同時に、Yahoo! JAPAN SDGs のメディアを活用した情報発信や、クラウドファンディングへの支援者を中心としたコミュニティの構築などを通じ、実装を進めていきます。生活者のニーズに合わせてながら、各課題の本質に対して真に意義のある商品・サービスを開発することで、企業のビジネスの創出と社会課題の解決をともに実現します。

博報堂 SDGs プロジェクトは今後も、企業の経済的インパクトと社会的インパクトの同時達成に貢献してまいります。

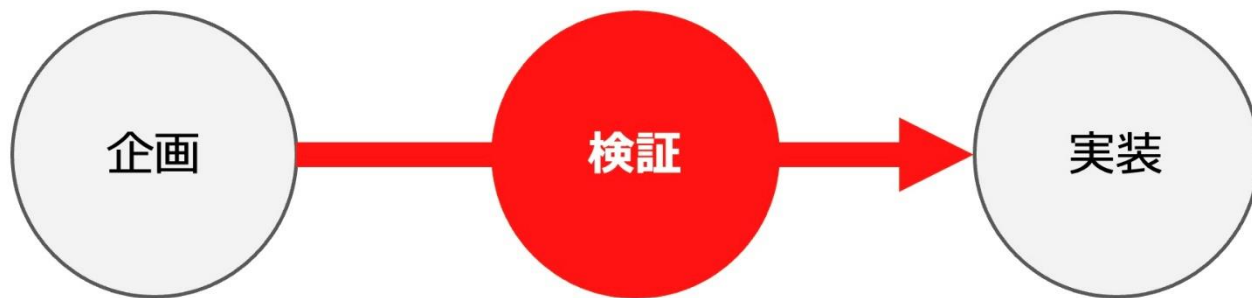
※1 博報堂 SDGs プロジェクト「生活者のサステナブル購買行動調査 2022」

※2 「Social Booster」は商標登録出願中です

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社博報堂 広報室 玉・山田 koho.mail@hakuhodo.co.jp 03-6441-6161

■ 「Social Booster™」プログラム内容



HAKUHODO
SDGs PROJECT

READYFOR

Yahoo! JAPAN
SDGs

- SDGsアクションコンサルティング
- プロジェクトプランニング
- プロジェクトファシリテーション
- コミュニティ組成支援

- クラウドファンディングプラットフォーム
- 社会活動家ネットワーク
- ファンドレイジングコンサルティング

- メディア発信
- EC展開支援
- 社会起業家ネットワーク

【企画】

企業が取り組む社会課題に対し最適な社会活動家と企業をつなぎ、社会活動家からその課題の領域の実態・動向を学びながら、企業が検討している活動への示唆を得ます。また、企業のメンバーと共に、SDGsの達成に向けた活動に関する方針を策定し、関連商品・サービスの企画を行います。

【検証】

READYFORのプラットフォームを活用し、企画した商品・サービスをクラウドファンディングプロジェクトとして起案。そこで得られる反応や支援の状況から、活動の本格実装に向けた示唆を得ながら、商品・サービスのアップデートを重ねていきます。

【実装】

Yahoo! JAPAN SDGsのメディアを活用し、商品・サービスの社会実装と浸透を推進。情報発信に加え、「検証」フェーズでのクラウドファンディングへの支援者を起点にしたコミュニティの構築、SDGs配慮商品を扱うECでの販売など、企画の内容に応じたアクションを展開します。

●博報堂 SDGs プロジェクト

SDGsの視点からクライアント企業のビジネスイノベーションを支援する全社的プロジェクト。マーケティング・ブランディング、PR、ビジネス開発、研究開発、クリエイティブなど、SDGsに関する経験と専門性を持つ社員で編成。次世代の経営のテーマとなる、企業の経済インパクトと社会的インパクトの統合に資するソリューション開発や経営支援、事業開発支援、マーケティング支援などを行います。

<https://www.hakuhodo.co.jp/news/info/82711/>

●READYFOR 株式会社

「誰もがやりたいことを実現できる世の中をつくる」をビジョンに日本初・国内最大級のクラウドファンディング事業、寄付・補助金マッチング事業を運営しています。2011年3月のクラウドファンディングサービス開始から約2万件のプロジェクトを掲載し、120万人以上から290億円以上の資金を集め、国内最大級の

クラウドファンディングサービスとして、中学生から 80 代の方まで幅広い方々の夢への一歩をサポートしています (2022 年 12 月時点)。

- ・会社ページ： <https://corp.readyfor.jp/>
- ・「クラウドファンディングサービス READYFOR」： <https://readyfor.jp>
- ・「READYFOR 継続寄付サービス」： <https://readyfor.jp/fundraising/>
- ・「レディーフォー 遺贈寄付サポートサービス」： <https://izo.readyfor.jp/>
- ・「基金・寄付・補助金 企画運営サービス」： <https://fund.readyfor.jp/>

●Yahoo! JAPAN SDGs

Yahoo! JAPAN SDGs (ヤフージャパン エスディージーズ) は、「豊かな未来のきっかけを届ける」をコンセプトに課題解決の事例を伝えるとともに、一部の記事に募金や EC などへの誘導リンクを設置することで、課題に取り組む人や団体、課題解決に向けたユーザーのアクションを後押しします。